

## 未来につなぐ、私たちのストーリー

T2C Inc.



街の鼓動に敏感です

朝日信用金庫

2026年6月30日

## 「サステナビリティ・リンク・ローン」による融資契約締結について

朝日信用金庫（本部 東京・千代田区／理事長 伊藤康博、以下「当金庫」）は、持続可能な地域社会の実現と、お客さまの脱炭素経営への取り組みに貢献するため、2026年6月30日（火）に以下の事業者さまと「サステナビリティ・リンク・ローン（以下、「SLL」）」の契約を締結したことを、お知らせいたします。

当金庫では今後も、持続可能な地域社会の実現に金融面から貢献するため、さまざまな金融サービスを通じて、お客さまのニーズにお応えできるように努めてまいります。

## 【企業概要】

事業者名	株式会社ティーツーシー
代表者名	真田 俊隆
本店所在地	東京都千代田区神田錦町3-6 山城第三ビル6F
事業内容	WEBデザイン
設立	2017年7月
会社HP	<a href="https://www.t2c-inc.com">https://www.t2c-inc.com</a>

## 【契約概要】

契約日	2026年6月30日（火）
取扱店	神田小川町支店：東京都千代田区神田小川町3-1
KPI	当社におけるCO <sub>2</sub> 排出量の削減率（Scope1+Scope2）
SPT	CO <sub>2</sub> 排出量の削減
フレームワーク	朝日信用金庫サステナビリティ・リンク・ローンフレームワーク （株式会社格付投資情報センターより第三者意見を取得）

SLLとは、事前に定めた重要な評価指標（KPI）に対して、野心的なサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPT）を設定し、SPTの達成状況に応じて金利が変動する融資商品です。朝日信用金庫のSLLは、お客さまとともに「脱炭素（カーボンニュートラル）」を目指していくため、KPIを「CO<sub>2</sub>排出量の削減率」、SPTを「CO<sub>2</sub>排出量の削減」として設定し、その達成状況に応じて金利が変動する仕組みとしています。

なお、朝日信用金庫が策定したサステナビリティ・リンク・ローンフレームワークは、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センターより、サステナビリティ関連の原則等に整合しているとの評価を得ています。

## 事業者の「想い」

「いっしょに、よくなる。」

私たちは、データを用いた戦略・戦術立案をもとに、お客さまとその先にあるエンドユーザーの方たちの幸せに貢献することを目指しています。

現代社会に「ウェブ」の世界はなくてはならないもの。  
しかしながらその世界は、  
「大量の電力消費を伴うデータセンター」など、  
持続可能な社会に影響を及ぼす大きな課題も抱えています。

プロダクトによる貢献だけではなく、  
より目に見えるかたちで社会に貢献するため。

私たちは同じ志を持つ社員一丸となって、  
脱炭素への取り組みを、一歩ずつ進めてまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 【事業者さま（以下、「当社」）について】

## ＜当社の概要＞

当社は2017年に東京・神田錦町で、WEBコンサルティングを主業として創業。現在の事業領域は、

- WEBコンサルティング
  - サイト企画・制作
  - パンフレット等グラフィックツールの制作
  - 企業ブランディング（C I）
  - 企業CM動画等の映像作成・編集
  - SNS運用
  - YouTube運用
- など、多岐にわたります。



また当社は、以下のミッション（使命・存在意義）、ビジョン（将来のなりたい姿）、バリュー（行動指針）を定めています。

ミッション（使命・存在意義）

日本の中小企業の未来を共に創り、共に挑む。

ビジョン（将来のなりたい姿）

いっしょに、よくなる。

関わるすべての人の笑顔をふやす。

事業の成長を加速させる

三方よしの課題解決カンパニーへ。

バリュー（行動指針）

共創志向

本質主義

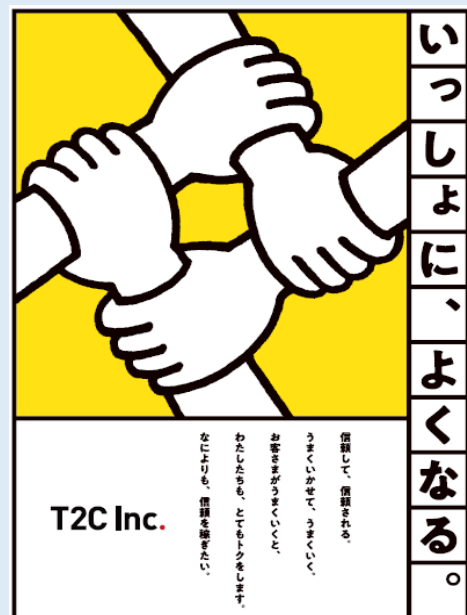
再現性の追求

感性とロジック

変化を楽しむ

圧倒的なスピード

課題解決のプロフェッショナルであれ

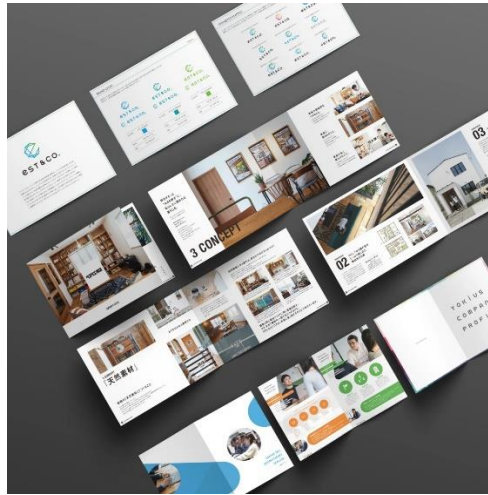


当社のビジョンに掲げる「三方よし」の「三方」は、「当社・当社のお客さま・エンドユーザー」を指します。WEBサイトの制作だけに拘るのではなく、「WEBはあくまでもツールの一つ」と柔軟に捉え、お客さまが求める成果を実現する、即ち「お客さまのバリューにコミットする」ということを第一義として、事業を展開しています。

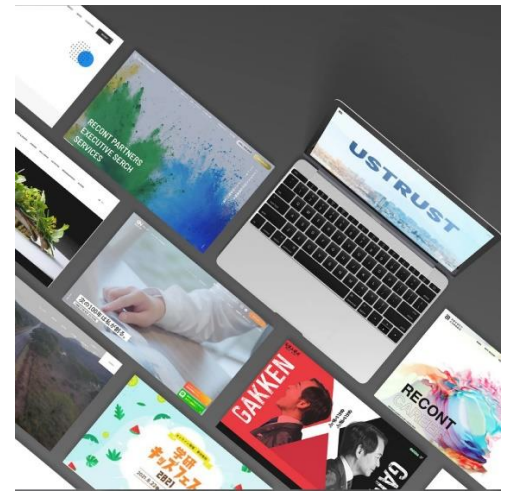
## 〈 スマホ媒体 〉



## 〈 紙媒体 〉



## 〈 PC媒体 〉



お客様の「人材採用の課題を解決したい」「社会や地球環境に配慮したWEBを構築したい（サステナブルWEBデザイン）」などの多様な目的を的確に把握し、一社一社に寄り添う「伴走型支援」を行いながら、お客様の事業の成長につながる最適なコンサルティングを行っています。

## 【 当社のサステナビリティ方針について 】

当社は、WEB及びWEB上のデータ活用等の爆発的な普及に伴い、大量の電力消費を伴うデータセンター等が地球温暖化に影響を及ぼしかねないと認識しています。したがって、新たに「脱炭素」という目標を掲げることで、「電力の消費が避けられないWEBに関わる事業を営むからこそ、地球温暖化の抑制、ひいては持続可能な地域社会の実現に貢献することを明確にしていきたい」と考えています。

## 〈気候変動に対する考え方、対策および方針〉

当社は、気候変動が引き起こす自然災害が、自社の事業活動に大きな影響を与える可能性がある重大な課題であるとの認識に基づき、以下の取り組みを進めてまいります。

- ✓CO<sub>2</sub>排出量の削減
- ✓エネルギー消費量の削減
- ✓再生可能エネルギーの活用を検討
- ✓環境に関する法令等を遵守

## 〈取り組み目標〉

当社は、以下の目標を掲げています。

- ✓長期目標として、2050年度までに「カーボンニュートラル」を達成
- ✓短期目標として、毎年度2.8%以上のCO<sub>2</sub>排出量の削減

**【 当金庫の評価 】**

当社は、S L LにおけるS P Tのほか、自社のサステナビリティ方針において、地球温暖化に対する高い問題意識と、CO<sub>2</sub>排出量削減に向けた具体的な対策および取り組み方針も示されています。また、具体的な取り組み目標を掲げており、今後は適時、適切に对外開示されます。

さらに、業界全体の課題を自社の課題として認識し、持続可能な地域社会の実現のために、さまざまな取り組みを加速していく必要があることを認識しています。

当金庫は、当社の環境課題解決へのお取り組みに敬意を表し、またそのお取り組みに貢献するために、S L Lの融資契約を締結いたしました。

今後も当社のお取り組みに貢献できるよう、努めてまいります。

以 上

《 本リリースに関するお問合せ：朝日信用金庫 融資業務部 高木 TEL 03-3862-7929 》